気仙沼市立面瀬小学校　校長だより

夢のたねまき学校おもせ



令和8年10月16日(金)第14つぶ



目で見て、耳で聞いて、心で感じて
表現の祭典“面瀬フェスティバル”をお楽しみに!!



子供たちがとても「よい表情・よい動き・よい発声」をしています。

昨日は面瀬フェスティバルの児童公開がありました。それぞれの学年の練習の様子は見ていましたが、全校児童が一堂に会し、本番さながらの児童公開でどれくらい練習の成果が発揮できるのかとても楽しみにしていました。どの学年の子供たちも実に堂々としていて、表現を楽しんでいるかのようにせりふを言い、歌を歌い、合奏し、ダンスを踊り、演じていました。

18日(日)の当日はきっと、さらに生き生きとしたパフォーマンスをご覧いただけると思います。面瀬フェスティバルにかける子供たちの「思い」を感じ取っていただければ幸いです。どうぞお楽しみに。



2学期の始業式で「考える」という言葉を紹介しました。1学期に紹介した「聴く」にプラスし、主体的に「考える」ことを意識付けることで子供たちの学びに対する貪欲さ、探究心、主体性をさらに引き出していきたいと考えています。

教わるまで待つのではなく、自ら知識や知恵を獲得するために考えを働かせて学ぶことにより、「学ぶことのおもしろさ」を実感させたいと考えています。

